


(7) わくプロ・ウェブサイト

わくプロの趣旨，事業概要を説明し，その活動状況を公表するための「わくわくプロジェクトの公式ウェブサイト」(URL：http://wakupro.jp/)を平成15年6月に開設し，現在運用中です。

当プロジェクトが実施する事業の募集や結果の報告をネット上で行い情報発信をしています。

平成17年10月からは，理科の授業で使える動画の配信を開始しました。(前掲)
(トップページ)



科学わくわくプロジェクト

広島大学・マツダ財団連携事業

サイエンスレクチャー 科学塾 ジュニア科学塾 小学校理科広場 民間活動支援

「わくプロ」って何？

「科学わくわくプロジェクト(わくプロ)」は，広島大学とマツダ財団が連携して，子どもたちが科学にわくわくする機会を提供するために始めた複合プロジェクトです。
 幼小中高校と広島大学の教員，科学館や民間企業関係者が集まり議論して生まれました。
 下記の各プログラムを実施します。

お知らせ・行事予定

今年度の科学塾・ジュニア科学塾・サイエンスレクチャーが開催されました。活動の様子が各ページでご覧いただけます。
 なお，小学校理科広場が本格稼働をはじめました。こちらも活発な意見交換の場として活用ください。

科学わくわくプロジェクト (わくプロ)



サイエンスレクチャー

科学の楽しさ・奥深さを面白く解説します。主に中学生が対象ですが高校生も歓迎します。
 今年度は，12月25日(日)13:30から福山市の広島県立歴史博物館で開催されました。講師に広島大学大学院医療薬学総合研究科の升島繁教授を迎え，“生きものまじまじ”をテーマとして科学の面白さを紹介しました。
 詳細はサイエンスレクチャーのページをご覧ください。

科学塾

高校生を対象に20人程度の少人数のクラスで，大学の研究者が一つのテーマを4回連続で直接指導します。広島大学の施設と設備を使った高度で密着した指導が特徴です。
 今年度は，10月30日(日)，11月6日(日)，13日(日)，20日(日)の延べ4回，10:00～16:00で広島大学東広島キャンパスで開催されました。講師に広島大学大学院理学研究科の大杉部教授を迎え，“高校生がチャレンジする相対性理論の世界”をテーマとして指導が行われました。
 詳細は科学塾のページをご覧ください。

ジュニア科学塾

中学生を対象に20人程度の少人数のクラスで，大学の研究者が一つのテーマを4回連続で直接指導します。広島大学の施設と設備を使った高度で密着した指導が特徴です。
 今年度は“太陽の光を利用して生きることのできる動物～原動物3Dリノワリムシの不思議～”をテーマに6月4日・5日(会館)，12日，19日を開催されました。詳細はジュニア科学塾のページをご覧ください。

小学校理科広場

小学校の先生方の理科授業を支援する情報ネットワークです。小学校での理科指導における実践のノウハウを提供し，お互いの経験を交換します。

民間活動支援

民間団体が行う科学体験プロジェクトに対して平成17年度も支援予定です。